

田原市博物館 「ひな人形と初凧展」 出品リスト

令和5年2月11日(土・祝)～4月9日(日)
研修室、ロビー

No.	資料名	制作年	点数	所蔵	備考
1	親王飾りひな人形 <small>しんのう かが くにぎょう</small>	1835(天保6)年	1	田原市博物館	
2	親王飾りひな人形	1889(明治22)年	1	田原市博物館	
3	御殿飾りひな人形 <small>ごてんかざ にんぎょう</small>	1928(昭和3)年	1	田原市博物館	
4	御殿飾りひな人形	1964(昭和39)年	1	田原市博物館	
5	段飾りひな人形 <small>だんかざ にんぎょう</small>	1980(昭和55)年	1	田原市博物館	
6	段飾りひな人形	昭和時代後期	1	田原市博物館	
7	段飾りひな人形	1978(昭和53)年	1	田原市博物館	
8	土人形 花魁 <small>つちにんぎょう おいらん</small>	明治～昭和時代初期	1	田原市博物館	
9	土人形 天神 <small>てんじん</small>	明治～昭和時代初期	3	田原市博物館	
10	練人形 赤天神 <small>あかてんじん</small>	明治～昭和時代初期	4	田原市博物館	
11	御殿飾りひな人形	昭和時代初期	1	田原市博物館	
12	天神飾り(御殿) <small>てんじんかざ</small>	昭和時代初期	2	田原市博物館	
13	天神飾り	1993(平成5)年	1	田原市博物館	
14	五月人形 <small>ごがつ にんぎょう</small>	1993(平成5)年	1	田原市博物館	
15	土人形 加藤清正と虎 <small>かとう きよまさ とら</small>	明治～昭和時代初期	2	渥美郷土資料館	ロビー
16	段飾りひな人形	1989(平成元年)	1	田原市博物館	ロビー
17	市松人形 <small>いちまつにんぎょう</small>	1989(平成元年)	1	田原市博物館	ロビー
18	段飾りひな人形	平成時代	1	渥美郷土資料館	3段
19	段飾りひな人形	1976(昭和51)年	1	田原市博物館	ロビー
20	段飾りひな人形	1993(平成5)年	1	田原市博物館	ロビー
21	田原初凧 <small>た はらつたこ</small>	2022～2023(令和4～5)年	11	個人蔵	裏面に詳しいリストあり

* 途中展示替により、リスト掲載の資料が展示されていない場合があります。



田原市博物館 「ひな人形と初凧展」 初凧出品リスト

	初凧の名前	凧絵名	原画・題材等	凧 師	凧絵師
1	向玖 百十芭	きん たろう 金太郎	源頼光の四天王の一人、坂田金時の幼名。幼時から怪力で、足柄山で熊と相撲を取る、母が山姥であるなど伝説的・説話的なエピソードが残る。	藤城正孝	鈴木裕
2	朝陽	みなものよりみつ 源頼光	酒吞童子などの怪物を退治した伝説が残る(絵入り物語『御伽草紙』など)	渡辺親悟	木下啓
3	瑛斗	しばらく 暫	歌舞伎の演目。善良な男女が打ち首にされようとするところに、鎌倉権五郎景政が「しばらく」の一声とともに、さっそうと現れて助けに入る。	金子洋司	菰田裕也
4	春輝	わたなべのつな 渡辺綱	源頼光の四天王の一人。羅城門の鬼退治の伝説で知られる(謡曲『羅生門』など)。	伊藤智	高橋弘子
5	海吏	たけ だ しんげん 武田信玄	戦国大名。『甲陽軍鑑』によると、川中島の合戦で、武田本陣まで切り込んできた上杉謙信と一騎打ちになったという。	鈴木健司	佐々木邦夫
6	景大	ほん だ ただかつ 本多忠勝	徳川家康の部将。武勇に優れ、後世「徳川四天王」の一人に位置付けられた。	近藤淳彦	鈴木裕
7	和真	みなものよしつね 源義経	源平合戦で伝説的な活躍をした。軍記物『平家物語』などに登場する。	渡辺親悟	木下啓
8	旺輝	わたなべのつな 渡辺綱	—	金子洋司	菰田裕也
9	歩	ほん だ ただかつ 本多忠勝	—	伊藤智弘	鈴木裕
10	悠斗	きん たろう 金太郎	—	近藤淳彦	小山田美奈江
11	篤人	しばらく 暫	—	金子洋司	菰田裕也

【ご案内】初凧展示は、入って右の大凧から反時計回りの順序となっています。また、ロビーにも展示しています。



初凧展示
風景